

2019年度 超高磁場NMR共同利用研究課題 採択課題一覧

課題番号	実験課題	実験責任者	実験責任者所属
1	Rheo-NMRによる生体高分子の動的構造解析	菅瀬 謙治	京都大学 大学院工学研究科
2	逆ミセル封入法によるアミロイドβオリゴマーのNMR構造解析	星野 大	京都大学 大学院薬学研究科
3	CD28結合に伴うSH2とCa ²⁺ 結合に伴うPET分解酵素Cut190の各構造変化の解析	織田 昌幸	京都府立大学 大学院生命環境科学研究科
4	光応答性高分子とグアニン四重鎖錯体の構造解析	宇田 亮子	奈良工業高等専門学校 物質化学工学科
5	アミロイドβタンパク質の産生を抑制するタンパク質ILEIのNMRによる相互作用解析	日比野 絵美	滋賀医科大学 神経難病研究センター
6	藍色細菌時計タンパク質複合体の経時的構造変化の解析	武藤 梨沙	福岡大学 理学部
7	生物時計の環境応答研究	北原 亮	立命館大学 薬学部
8	NMRによる抗体の構造動態と機能発現の関連機構の解明	加藤 晃一	自然科学研究機構 生命創成探究センター(分子科学研究所)
9	バイセルを用いた脂質-タンパク質およびタンパク質-タンパク質複合体の溶液NMR解析	長尾 聡	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科
10	19F-フラグメントライブラリを活用した新規抗ウイルス薬シーズのスクリーニング	廣明 秀一	名古屋大学 大学院創薬科学研究科
11	ミトコンドリア呼吸鎖におけるシトクロム c-シトクロム酸化酵素間の電子伝達機構の構造化学的解析	石森 浩一郎	北海道大学 大学院理学研究院
12	疾患関連蛋白質、機能性核酸、木質バイオマスおよびバイオマス分解蛋白質の構造・機能・分子運動相関解析	真嶋 司	京都大学 エネルギー理工学研究所
13	免疫細胞表面受容体群のリガンド認識および活性制御機構の解明	前仲 勝実	北海道大学 大学院薬学研究院
14	藍色細菌Synechococcus elongatus sp. PCC7942 由来新規 sHSP, Orf7.5, のシャペロン活性をもたらす構造要因の特定	森田 勇人	城西大学 理学部
15	蛋白質とリン酸基との間の水素結合の、スピン結合や残余双極子相互作用による観測	三島 正規	首都大学東京 大学院理学研究科
16	新しい核酸標的創薬手法の創出に向けた核酸と低分子化合物との相互作用解析のための測定手法の検証	河合 剛太	千葉工業大学 先進工学部